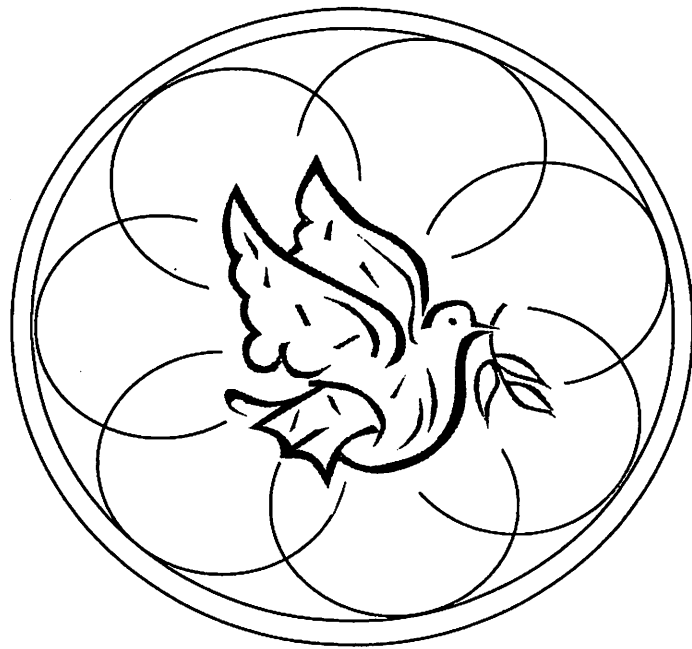


2020

仙台教区

平和を求めるミサ



カトリック仙台司教区

開 祭

入祭唱

主はわたしたちの苦悩を背負い、わたしたちの苦しみをになわれた。

(イザヤ 53・4 参照)

あいさつ

司祭 父と子と聖霊のみ名によって。

会衆 アーメン。

司祭 主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが皆さんとともに。

会衆 また司祭とともに。

回心

司祭 皆さん、世界の平和を願い求めるわたしたちが、神の前に犯した罪を認め、回心の恵みをいただくために心を改めましょう。

司祭 恨み、憎しみ、復讐、暴力、争い、不和など弱さに満ちた社会に、悪からの解放と救いを与えてくださる 主よ、あわれみたまえ。

会衆 主よ、あわれみたまえ。

司祭 わたしたちの犯した罪のために、十字架の死によって、神へのとりなしとゆるしを与えてくださる キリスト、あわれみたまえ。

会衆 キリスト、あわれみたまえ。

司祭 主の いくしみと恵みのうちに、互いに愛し合い、真の平和と和解を願うわたしたちを、主よ、あわれみたまえ。

会衆 主よ、あわれみたまえ。

司祭 全能の神が わたしたちをあわれみ、罪をゆるし、永遠のいのちに導いてくださいますように。

会衆 アーメン。

栄光の賛歌

天のいと高き ところには神に栄光、
地には善意の人に平和あれ。
われら主を ほめ、主を たたえ、
主を拝み、主を あがめ、
主の大いなる栄光のゆえに感謝し奉る。
神なる主、天の王、全能の父なる神よ。
主なる御ひとり子、イエス・キリストよ。
神なる主、神の小羊、父の み子よ。
世の罪を除きたもう主よ、 われらを あわれみたまえ。
世の罪を除きたもう主よ、 われらの願いを聞き入れたまえ。
父の右に座したもう主よ、 われらを あわれみたまえ。
主のみ聖なり、主のみ王なり、
主のみ いと高し、イエス・キリストよ。
聖霊とともに、父なる神の栄光のうちに。 アーメン。

集会祈願

司祭 祈りましょう。

私たちの父、平和の源である神よ、
あなたは罪を犯した人間を捨てて置くことができず、御子をお遣わしになりました。
今ここに集い、あなたの平和を祈り求めるわたしたちにゆるしと和解の恵みが豊かに
与えられますように。

聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子
わたしたちの主イエス・キリストによって。

会衆 アーメン。

ことばの典礼

第一朗読

イザヤの預言 (イザヤ11・1~10)

〔その日、〕 エッサイの株からひとつの芽が萌えいで
その根からひとつの若枝が育ち
その上に主の霊がとどまる。

知恵と識別の霊

思慮と勇気の霊

主を知り、畏れ敬う霊。

彼は主を畏れ敬う霊に満たされる。

目に見えるところによって裁きを行わず

耳にするところによって弁護することはない。

弱い人のために正当な裁きを行い

この地の貧しい人を公平に弁護する。

その口の鞭をもって地を打ち

唇の勢いをもって逆らう者を死に至らせる。

正義をその腰の帯とし

真実をその身に帯びる。

狼は小羊と共に宿り

豹は子山羊と共に伏す。

子牛は若獅子と共に育ち

小さい子供がそれらを導く。

牛も熊も共に草をはみ

その子らは共に伏し獅子も牛もひとしく干し草を食らう。

乳飲み子は毒蛇の穴に戯れ

幼子は蝮の巣に手を入れる。

わたしの聖なる山においては

何ものも害を加えず、滅ぼすこともない。

水が海を覆っているように

大地は主を知る知識で満たされる。

その日が来れば

エッサイの根は

すべての民の旗印として立てられ

国々はそれを求めて集う。

そのとどまるところは栄光に輝く。

答唱詩編

典 136 「すべての王は」①②④

答唱

すべての王はあなたの前にひざをかがめ、すべての国はあなたにつかえる。

詩編

主は正義に満ちて民を治め

まことをもって苦しむ人を心にかけてくださる

主はさばきによって貧しい人を守り
しいたげる者から救ってくださる

答唱

すべての王はあなたの前にひざをかがめ、すべての国はあなたにつかえる。

詩編

主が治められる世には正義が栄え
月のある限り平和が続く
主は海のかなたまで治め
その支配は地の果てにまで及ぶ

答唱

すべての王はあなたの前にひざをかがめ、すべての国はあなたにつかえる。

詩編

主は助けを求める名もない人と
見捨てられた人を救われる
貧しくふしあわせな人をあわれみ
苦しむ人に救いをもたらされる

答唱

すべての王はあなたの前にひざをかがめ、すべての国はあなたにつかえる。

第二朗読

使徒パウロのコリントの教会への手紙(二コリ5・17～6・2)

〔皆さん、〕だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。これらはすべて神から出ることであって、神は、キリストを通してわたしたちを御自分と和解させ、また、和解のために奉仕する任務をわたしたちにお授けになりました。つまり、神はキリストによって世を御自分と和解させ、人々の罪の責任を問うことなく、和解の言葉をわたしたちに委ねられたのです。ですから、神がわたしたちを通して勧めておられるので、わたしたちはキリストの使者の務めを果たしています。キリストに代わってお願いします。神と和解させていただきなさい。罪と何のかかわりもない方を、神はわたしたちのために罪となさいました。わたしたちはその方によって神の義を得ることができたのです。わたしたちはまた、神の協力者としてあなたがたに勧めます。神からいただいた恵みは無駄にしてはいけません。なぜなら、「恵みの時に、わたしはあなたの願いを聞き入れた。救いの日に、わたしはあなたを助けた」と神は言っておられるからです。今や、恵みの時、今こそ、救いの日。

アレルヤ唱 (ルカ4・18~19) 典272

アレルヤ アレルヤ

貧しい人に福音を囚われ人に解放を告げるため、神はわたしを遣わされた。

アレルヤ アレルヤ

福音朗読

司祭 主は皆さんとともに。

会衆 また、司祭とともに。

司祭 ルカによる福音。

会衆 主に栄光。

ルカによる福音 (ルカ4・16~21)

〔その時、〕イエスはお育ちになったナザレに来て、いつものとおり安息日に会堂に入り、聖書を朗読しようとしてお立ちになった。預言者イザヤの巻物が渡され、お開きになると、次のように書いてある箇所が目にとまった。「主の霊がわたしの上におられる。貧しい人に福音を告げ知らせるために、主がわたしに油を注がれたからである。主がわたしを遣わされたのは、捕らわれている人に開放を、目の見えない人に視力の回復を告げ、圧迫されている人を自由にし、主の恵みの年を告げるためである。」イエスは巻物を巻き、係の者に返して席に座られた。会堂にいるすべての人の目がイエスに注がれていた。そこでイエスは、「この聖書の言葉は、今日、あなたがたが耳にしたとき、実現した」と話し始められた。

司祭 キリストに賛美。

会衆 キリストに賛美。

説教

使徒信条

司祭 天地の創造主、

会衆 全能の父である神を信じます。

父のひとり子、わたしたちの主イエス・キリストを信じます。

主は聖霊によってやどり、

おとめマリアから生まれ、

ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、

十字架につけられて死に、葬られ、

陰府に下り、
三日目に死者のうちから復活し、
天に昇って、
全能の、父である神の右の座に着き、
生者と死者を裁くために来られます。
聖霊を信じ、
聖なる普遍の教会、
聖徒の交わり、
罪のゆるし、からだの復活、
永遠のいのちを信じます。 アーメン。

共同祈願

司祭 極めて良いものとして創造されたこの世界に真の平和が実現するよう、
神の力強い導きを願って祈りましょう。

先唱 世界各地で起こる自然災害で亡くなられた方々、特に7月の集中豪雨によって尊い命を奪われた方々を、神さまのみもとで安らかに憩わせて下さい。また、被災したすべての方々が、一日も早く生活の基盤を取り戻し平穏な日々を過ごすことができますように。そのためにわたしたちができることを惜しむことなく、全力で出し切ることが出来ますように。

会衆 主よ、わたしたちを平和の道具としてお使い下さい。

先唱 父なる神よ、新型コロナウイルス感染症 COVID-19によって亡くなられた方々に永遠の安息をお与えください。また、感染症を患った方々の回復の為は基より、すべての病者の為に日夜を問わず、医療に携わっている方々が、患者の回復に希望を見出し、一日も早い身体の安息を迎えることが出来るように導き、見守って下さい。病者に寄り添うキリストとともに、わたしたちも、今、苦悩のうちにある方々に寄り添い、ともに苦しみを担うことが出来ますように。

先唱 世界の平和を願うすべての人々と心を合わせて祈ります。
各国の指導者を主の曇りなき知恵で導いて下さい。
自分の国の利益だけでなく、国際協力のために働くことが出来ますように。
また、わたしたちがこの世から争いを無くす平和の道具として、
働くことが出来ますように。

先唱 福島県原発被爆により住み慣れた自分たちの町から離れて、不安のうちに非難生活を強いられている多くの人々が、一日も早く帰宅できる日が来ますように。
また、わたしたち一人ひとりが原発に依存することの無い、
原発に怯えることの無い、平和な社会を創るために弛まぬ歩みを続けることが
出来ますように。

先唱 日々の生活の中で愛の実践は家庭の中から始まります。子供たちや、まだキリストと出会っていない人々に神が私たちに寄り添って下さる信仰を証しし、
特に青少年が困難な社会の中でも常にキリストとともに歩んでいくことが
出来ますように。

先唱 (各小教区で作成)

司祭 父である神よ、あなたの教会を顧みて下さい。教会は、人間の罪とあなたの愛が刻まれた十字架を絶えず思い起こすことを通して、罪を犯した者も罪に傷ついた者も共にあなたのゆるしに与ってきました。罪に引き裂かれたわたしたちをいやし、この和解の福音を将来に伝えていくことができますように。
わたしたちの主イエス・キリストによって。

会衆 アーメン。

感謝の典礼

奉納祈願

司祭 祈りましょう。
いつくしみ深い父よ、このささげものと共に、わたしたちの日々の祈りと生活のすべてを受け入れてください。主の食卓を囲むわたしたちが、互いを隔てる垣根を取り払い、キリストの平和の内に生きることが出来ますように。
わたしたちの主イエス・キリストによって。

会衆 アーメン。

奉献文 ——感謝の祈り——

司祭 主は皆さんとともに。

会衆 また司祭とともに。

司祭 心を こめて神を仰ぎ、

会衆 賛美と感謝を ささげましょう。

叙唱

司祭 父なる神よ、
わたしたちの主イエス・キリストによって、
この世界でなしとげられた愛のみわざに感謝し、
あなたをほめたたえます。

分裂と不和に苦しむ人類に、
いつくしみ深いあなたは
一致への道を備えてくださいました。
聖なる息吹を人々に注ぎ、
敵対する人が対話に向かい、
対立する人が互いに手を取り合い、
平和のうちに歩むよう導いてくださいます。

ゆるす心を与えられたわたしたちは、
今、世界の平和を求める人々とともに、天使の声に合わせ、
あなたの偉大なわざをたたえて歌います。

感謝の賛歌

先唱 聖なるかな

会衆 聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主。

主の栄光は天地に満つ。

天のいと高きところにホザンナ。

ほむべきかな、主の名によりて来たる者。

天のいと高きところにホザンナ。

司祭 聖なる神よ、

あなたは和解の恵みを与えるため、
救い主を遣わしてくださいました。

キリストこそ救いのみことば、

罪びとに差し伸べられる手、

まことの一致への道です。

あなたから遠く離れていたわたしたちが、

キリストによって、あなたのもとに立ち帰り、

互いに愛し合うよう、

あなたは御子を死に渡されました。

この和解の神秘を喜び祝い、あなたに祈ります。

キリストのことばに従ってささげるこの供えものを、

聖霊によって ✦ 聖なるものとしてください。

世の救いのため、

御子はいのちをささげる時が来たことを知り、

食事の間にパンを取り、

賛美と感謝をささげてこれを割き、

弟子に与えて仰せになりました。

「皆、これを取って食べなさい。

これはあなたがたのために渡される

わたしのからだ（である）。」

同じように、その夜、

杯を取り、あなたのいつくしみをたたえ、

弟子に与えて仰せになりました。

「皆、これを受けて飲みなさい。

これはわたしの血の杯、

あなたがたと多くの人のために流されて

罪のゆるしとなる新しい永遠の契約の血（である）。

これをわたしの記念として行いなさい。」

記念唱

司祭 信仰の神秘。

会衆 主の死を思い、復活をたたえよう、主が来られるまで。

司祭 　いつくしみ深い父よ、
御子はこの愛のしるしを教会に残されました。
今、わたしたちは、主・キリストの死と復活の記念を行い、
和解をもたらす、まことの供えものをささげます。
聖なる父よ、
御子とともに、わたしたちを受け入れてください。
この食卓にあずかるわたしたちに
聖霊を注ぎ、分裂の痛みをいやしてください。

わたしたちを、教皇フランシスコと日本の司教団、
そして、あなたの民の交わりの中に保ってください。

また、教会を全人類の一致のしるし、
平和の道具として、光り輝くものにしてください。

御子の食卓にわたしたちを集めてくださったように、
神の母おとめマリアと聖ヨセフ、使徒とすべての聖人とともに、
あらゆる民族、言語の人々を、み国の祝宴に招いてください。
ともに一つに結ばれて、あなたをほめたたえることができますように。

栄唱

司祭 　キリストによって　キリストとともに　キリストのうちに、
聖霊の交わりの中で、
全能の神、父であるあなたに、
すべての誉れと栄光は、
世々に至るまで。
会衆 　アーメン。

交わりの儀

主の祈り

司祭 　主の教えを守り、みことばに従い、つつしんで主の祈りを唱えましょう。

会衆 天におられるわたしたちの父よ、
み名が聖とされますように。
み国が来ますように。
みこころが天に行われるとおりに地にも行われますように。
わたしたちの日ごとの糧を 今日もお与えください。
わたしたちの罪をおゆるしてください。わたしたちも人をゆるします。
わたしたちを誘惑におちいらせず、
悪からお救いください。

司祭 いつくしみ深い父よ、すべての悪から わたしたちを救い、
現代に平和を お与えください。
あなたの あわれみに支えられ 罪から解放されて、
すべての困難に 打ち勝つことができますように。
わたしたちの希望 救い主イエス・キリストが来られるのを
待ち望んでいます。

会衆 国と力と栄光は、限りなく あなたのもの。

教会に平和を願う祈り

司祭 主イエス・キリスト、あなたは使徒に仰せになりました。
「わたしは平和を あなたがたに残し、わたしの平和を あなたがたに与える。」
わたしたちの罪ではなく教会の信仰を顧み、
おことばの通り教会に平和と一致を お与えください、

会衆 アーメン。

平和のあいさつ

司祭 主の平和が いつも皆さんとともに。

会衆 また司祭とともに。

司祭 互いに平和の あいさつを かわしましょう。

会衆 主の平和。

平和の賛歌

先唱 神の小羊、
会衆 世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみたまえ。
先唱 神の小羊、
会衆 世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみたまえ。
先唱 神の小羊、
会衆 世の罪を除きたもう主よ、われらに平安を与えたまえ。

拝領前の信仰告白

司祭 神の小羊の食卓に招かれた者は幸い。
会衆 主よ、あなたは神の子キリスト、永遠のいのちの糧、
あなたをおいてだれのところに行きましょう。

聖体拝領

拝領唱

重荷を負って苦勞している人は皆、わたしのもとに来なさい。

わたしはあなたたちを休ませてあげよう。 (マタイ 11・28)

拝領祈願

司祭 祈りましょう。
恵み豊かな神よ、あなたはキリストのうちに、わたしたちを一つにしてくださいました。いのちの糧を受け、それぞれの生活の場に派遣されるわたしたちが、平和と一致のあかし人として力強く生きていくことができますように。
わたしたちの主イエス・キリストによって。
会衆 アーメン。

閉 祭

司祭 主は皆さんとともに。
会衆 また司祭とともに。
司祭 全能の神、父と子と聖霊の祝福が ✠ 皆さんの上にありますように。
会衆 アーメン。
司祭 感謝の祭儀を終わります。 行きましょう。神の国の完成と主の平和の実現のために。
会衆 神に感謝。

いつくしみ深い神よ

新型コロナウイルスの感染拡大によって、
今、大きな困難の中にある世界を顧みてください。

病に苦しむ人に必要な医療が施され、
感染の終息に向けて取り組むすべての人、
医療従事者、病者に寄り添う人の健康が守られますように。

亡くなった人が永遠のみ国に迎え入れられ、
尽きることのない安らぎに満たされますように。

不安と混乱に直面しているすべての人に、
支援の手が差し伸べられますように。

希望の源である神よ、
わたしたちが感染拡大を防ぐための犠牲を惜しまず、
世界のすべての人と助け合って、

この危機を乗り越えることができるようお導きください。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

希望と慰めのよりどころである聖マリア、
苦難のうちにあるわたしたちのためにお祈りください。

(2020年4月3日 日本カトリック司教協議会認可)